

甚之助避難小屋・公衆便所



白山登山の主要道である砂防新道の中継地点にある甚之助避難小屋は、登山客の重要な休憩所として使用されている。老朽化により平成22年11月に避難小屋、公衆便所が一体となった建物を建設した。新しい小屋は20人程度収容でき、LED照明や水洗トイレを完備、木材は県産の能登ヒバを使用している。



内部



登山道より見える小屋の風景(冬)



小便器



大便器

 : 県産材の杉、能登ヒバ使用

DATA
⑤公園休憩施設
白山市白峰地内
平成22年3月～平成22年11月
木造:地上2F
のべ78㎡